

来に於て、利益が生ずる様になれば、諸給與の外に、新に利益の分配を爲す意圖を有することをも従業員に發表し、唯一つに當工場の眞の繁榮と、關係者の共存共榮の實績を擧ぐることに専念し、また何等他重なきことを明かにし、極力従業員の諒解を得ることに努めました。然し事は志と違ひ、私の苦衷努力も何等の功なく、遂に今春（三月十七日乃至四月二日）の争議事件を惹起するに至つたのであります。

今春の争議に際しては誠意を披瀝し何等強引又は策謀を用ゐず、ひたすら腹案の有る處を打ちあかして争議に到らしめざる様努めました。若し本件を長引かせることとなれば、相互の不利を招来するのみでなく、町民各位、得意先、關係官憲に對しても實に申辨なしとの一念から、特に、解決を急いだのであります。それ故に、經營上の利害得失を熟慮するの餘裕なく、全然仲裁者の定められた條件にて解決を見るに至つたのであります。其後の状態から見ますと、解決條件は將來の採掘上並勞務統制上甚しき支障の因となり、終には工場の經營を不能に陥らしむるに至るのみでなく、延ひて其後各所に勃發した争議事件に關して、其の經營者側に少なからざる悪影響を與へしにはあらざるかの感や深よするに至りて、私は今更の如く不明不徳の責任を痛感する次第であります。

乍去、一旦解決を爲したる以上は、假令、其條件が經濟的見地からは非常に不利なものであつて、經營上甚しき困難を生ずるに至るにせよ、従業員諸子が私の意のある所を諒とし、昔日に倍して、和衷努力致し其の仕事に着身努力することとなれば、何とかして、連次の一大難關を突破することが出来るであらうとの期待を抱き一層人心の和を圖ることに専心勉めやうと固く決心したのであります。従つて争議解決後約一ヶ月間に、頻發した幾多不快の事件は可成従業員の氣分を硬化せしめない爲に總て之を默殺することに致しました。爾來一部の従業員は、勞働争議は常に勞働者に有利に解決し得らるべきものであると遂斷し、而かも會社は與し易く、團結の壓力を以て迫らば如何なる主張も容易に之を貫徹するものと誤解し、自己集團の力を過信するの餘り、工場技術部員の指圖に従ふよりも、寧ろ工場の紀律秩序を無視したる自己本位の意見を強調して、其實現を圖るに日も之れ足らざるの有様を見るに至つたのであります。再言しますれば一部の従業員は、工場の統制の下に各自の仕事に勉勵し以て相互生活の安定を期することよりも、常に工場内に於ての集團的結束にのみ専念し、事毎に會社の意圖を抑壓せんとし、往々反抗的氣勢を示し、事業の荒廢を招致するも意に介せざるの態度に出で、常に會社を窮境に陥らしむるのみでなく、理窟なる他の従業員の生活をも、危殆に導くの舉を敢てするに至つたのであります。

争議動機せし争議の主たる動機は、要するに、職長が仕事の割當てに於て、又時間外勤務者の揆定に於て、不公平なる處置少なからずと云ふにあつたのであります。會社に於ては、工場の平和と、感情の融和を圖る意味に於て、職長制を廢し、當時の職長たりし者は直接關係なき職に轉動せしめて、